

宮西校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成24年7月5日(木) 19:00~20:05
場 所 口屋跡記念公民館
参加者数 男46人 女15人 合計61人



1. 校区設定市政課題

なし

2. 地域課題

課題名 (空き家対策について)

質疑応答 (要約)

(質問)

宮西校区には、古い空き家が密集している地域が数多くあり、火災等災害時には大変心配されます。昨年の「まちづくり校区集会」でもこの問題が提起され、市側から「現在、市内全域の現状調査を行っており、今後、調査の結果を踏まえ、対応策を検討したい。」とのことであります。その後の検討結果等報告していただけることがありましたらお願いいたします。

(回答 市長)

古い空家につきまして、平成23年6月から11月にかけて市内全域のすべての家屋について、目視により調査いたしました。

調査結果につきましては、危険度別に3段階に区分しておりますが、調査棟数5万7,226

棟のうち、住居等として機能を喪失しているもの（A判定）が40棟、屋根や壁等の構造物の一部に損傷が確認でき、台風等の外圧によりその一部が飛散するなどの恐れがあるもの（B判定）が698棟、建物には損傷が認められないものの、電気メーターの取り外しなどの状況から空き家と判定されるもの（C判定）が2,590棟となっており、合計3,328棟でございました。ちなみに、宮西校区におきましては、A判定が3棟、B判定が40棟、C判定（空き家）が138棟ございました。

この調査により早急な改善が必要なものや、周辺へ悪影響が及ぶ恐れのあるものなどの数や場所の実態が把握できました。

この結果をふまえ、空き家等の適正な管理に関する検討を進めております。他市の例として解体等の費用を一部補助する自治体もあります。仮に補助するとした場合の対象家屋棟数（40棟か700棟か）に掛かる費用の推測もできる状況になっています。非常に管理上問題があることがわかれば持ち主に注意はできますが、多くの空き家の場合、いろいろな問題点があり、そこまでにはいたっていません。今後、本年度末をめどに本市の対応を取りまとめられるよう、検討を進めてまいります。

※ 再検討事項

なし

課題名（口屋跡記念公民館の改修について）

質疑応答（要約）

（質問）

口屋跡記念公民館は、昭和45年の建築ということで、かなり老朽化もし、耐震強度の心配もあります。

大規模改修の予定があるとお聞きしましたが、詳細について、現時点で分かる範囲お教えいただきたい。

（回答 市長）

新居浜市では、東日本大震災からの復興の基本方針に基づき、23年度から27年度までの5年間の集中復興期間に実施される全国防災対策費を活用し、27年度までに本市の公共施設の耐震化を進めることといたしました。

公民館につきましては、耐震一次診断で要耐震と診断された施設を対象に、平成25年度から平成26年度にかけ、耐震二次診断及び補強設計を実施し、平成26年度から平成27年度にかけ耐震補強工事を実施する予定です。

口屋跡記念公民館につきましては、地元要望を尊重し、現施設を耐震補強及び大規模改造工事を実施する予定としております。これに向け、今年度は、地元から選出いただいた坂上連合自治会長外大規模改造事業推進委員10名の皆さんに改造に関する意見のとりまとめをお願いしたところです。

5月末に開催した委員会の中で、「昭和40年代に建設されたコンクリート造については、コンクリート強度が心配であるので、コア採取及び中性化調査を早急にしてほしい。」との要望があったので、6月下旬に調査を実施したところです。推定強度・中性化調査について、耐震補強及び大規模改造工事を進める上で問題がないとの結果がでております。

今後、現施設を耐震補強及び大規模改造工事を実施するという事によろしいですね。

(出席者) 異議なし。

※ 再検討事項

なし

課題名 (宮西小学校の屋外トイレの改修について)

質疑応答 (要約)

(質問①)

先日、校区の運動会があり、地域の方々が小学校の屋外トイレを使用したのが、老朽化が進んでいる。当然、子どもたちも使用することから、改修をお願いしたい。

(回答 市長)

屋外トイレにつきましては、職員が現地を確認し、写真を撮らせていただいています。小・中学校の校舎内トイレ・屋外トイレは学校の改善予算の範囲内で行っています。宮西小学校の校舎内トイレ・屋外トイレにつきましても、学校施設全体の改修計画の中で、改修・修繕等の対応をしていきたいと考えています。

(質問②)

改修するのであれば、洋式トイレにするのですか。

(回答 市長)

学校トイレの洋式化は課題ですが、子供によっては洋式でないといけない子もいますが、高学年になると嫌がる子もいると聞いております。また、広さの問題もあります。和式より洋式のほうが広いスペースが必要で、無理やりすると狭くなります。改修をしていく際には、校舎を含めて、基本的には洋式の少ないところは増やしていきます。

※ 再検討事項

なし

3. その他

(質問)

市長より市の重点事業の説明がありましたが、総合文化施設の維持管理経費のうち、人件費3,000万円は、何名分なのかを具体的に説明してほしい。

(回答 市長)

人件費については、職員7名分（正規職員及び非常勤職員）の給与として、標準的に計算したもので3,000万円を見込んでいます。